

— 静かな夜と空を返せ —

発行日：2022年5月20日

発行者：大沢豊／福本道夫

No.53

横田・基地被害をなくす会 NEWS

横田訴訟準備会 NEWS

No.01

連絡先：〒196-0003 東京都昭島市松原町4-10-24-100

E-mail：なくす会⇒ yokota_nakusukai@yahoo.co.jp 準備会⇒ yokota9th@yahoo.co.jp

Web サイト <http://yokota-nakusukai.sakura.ne.jp/>

発行：横田・基地被害をなくす会／横田基地公害訴訟準備会

※ NEWSは「横田・基地被害をなくす会」と「横田基地公害訴訟準備会」の合同発行です。

合同発行

6/5 なくす会・定期総会

横田・基地被害をなくす会の第13回定期総会を6月5日に開催します

昨年の第12回総会はコロナ感染状況を勘案し、書面のみでの議案審議を行いました。今年以下は以下の要領で行います。

◇6月5日(日) 15時30分～

◇昭島市・昭代会館1階・第1会議室

(JR昭島駅南口下車・徒歩約400m)

出席人数制限は行いませんが、コロナ対策に

十分気を付けておいでください。

今回の総会は、第9次横田基地公害訴訟原告団が2月に解団したため、横田・基地被害をなくす会の会員だけが対象です。

なお、会員の皆さんへの定期総会招請は、別の文章を作らず、このニュースで呼びかけます。

今回の総会の焦点は、第9次横田基地公害訴訟解団後「次の訴訟の立ち上げへをどう支えていくか」が中心になります。



4/17 「横田基地・横田空域と日米地位協定・合同委員会」

吉田敏浩氏講演会・報告と感想

横田・基地被害をなくす会 事務局次長 黒田 恵

1952年日米安保条約と日米行政協定(現在の地位協定)が発効し、合同委員会が設置された。基地の運営など「必要な全ての措置をとれる」強力な排他的管理権を米軍は法的に得た。日本の行政権も司法権も及ばない協定が今も続く。国内法を守らない飛行訓練、そして2018年のCV22オスプレイ配備は横田基地を特殊作戦部隊の拠点にした。アジア太平洋からインド洋、中東を睨んだ米国の世界戦略に組み込まれたのだ。

CV22後部デッキから銃口を露出している低空飛行は、地域住民を仮想敵にした実戦的訓練。米国本土ではできない。

地位協定は米軍の基地使用と軍事活動の権利、米軍人の法的地位を定める。日本列島の中央1都9県に広がる横田空域は米軍の管制下にある。これは占領時代から行われていたことを認める「委任」。合同委員会での合意を非公開にした「委任密約」だ。

日本の航空管制は航空法で国土交通省の管制官が担う。外務省機密文書「日米地位協定の考え方・増補版」には、合同委員会は「地位協定又は日本法令に抵触する合意を行うことはできない」とある。

米軍による管制も合同委員会の合意も国内法に抵触している。横田・岩国両空域での管制権の法的根拠を記した文書の開示請求をしたが全面非開示だった。「双方の合意がない限り非公表」と。

地位協定には、双方の合意が原則とは明記されていない。合同委員会内での合意でしかない。

02年在日米軍司令部の内部文書には、合同委員会は日米双方の「政府を代表」し、そこでの合意は、両政府を「拘束する」とある。合同委員会は、米軍の特権を認める秘密の合意☒密約☒をつくり続けてきた。日本政府はそれを容認、むしろ共有してきた。日米政府のごく少数のトップが、密室で両政府を拘束するほどの政治的装置を持った権力機関。今、私たち住民の暮らしを拘束している

本来、合同委員会設置の法的根拠は地位協定25条に「協議を必要とする全ての事項に関する日本政府と合衆国政府との間の協議機関」と規定されている。合同委員会での議事録と、その合意文書を主権者の市民(住民)、主権者の代表である国会議員すら見られない。憲法に基づく国権の最高機関の国会での承認をも必要としな

いのは、主権国家とは言えない。外国軍隊にこれ程の特権を与えているのは世界的にも異例。日本同様に第2次大戦で敗戦し米軍基地があるドイツ・イタリアは、国内法を適用させている。日本政府の「できる限り」「妥当な配慮」は人命人権を侵害する。自治体の防災ヘリやドクターヘリのニアミスなどの事故防止上、事前の情報提供を求め続けているが、非公開。異常と言える。

地位協定の法的根拠になる安保条約第6条には、米軍は「日本国の安全に寄与し、極東における国際平和及び安全の維持に寄与する」ため、日本での施設、区域(基地)の使用を許されると定めている。米軍の法的地位を規律する具体的取り決め一駐留経費負担(思いやり予算)協定・環境補足協定等々基地運用での法的根拠の遵守と実効性のある規制措置を政府は求めるべきだ。国際約束だ。

まず国会に「日米地位協定委員会」を設置し、国政調査権による合同委員会の議事録と合意文書の全面的な情報の公開をさせること。民主主義に反する特権維持とその密約をうみ続ける合同委員会を廃止すべきだ。

司法の場で、騒音被害をなくすための飛行差し止め実現への訴えは、命の尊厳と人権回復、主権回復への一歩になる。日本の空を決して戦争に利用させない、各国との共存が平和への道。基地運用の実効性ある規制実現を求め、地位協定の改定に向けた世論をひろげられる。

以上のお話には、参加者は強い決意と方向性を共有した。予定の質疑時間が過ぎても、熱心に説明してくださる姿に長い間の活動の原点が伝わってきた。

基地があることでの環境汚染は、生存権・環境権につながる。立ち止まっている余裕は私たちにはない。

次期裁判に向けての訴訟準備を始めるための起爆剤になる講演でした。



第9次訴訟から横田基地公害 訴訟へ～原告募集始まる

第9次横田基地公害訴訟原告団は解団しました。しかし、横田基地の状況を踏まえて、基地被害をこのままに放置しておいてはいけない、静かで平和な空を返せ！として、次期訴訟名を「横田基地公害訴訟」とし、訴訟準備会を発足させました。

5月7日から原告募集活動（チラシの配布と訴訟説明会の開始）を始めたところですが、活動は対象とする被害地域の20%を超えた程度です。

5/18現在で、今後の原告募集活動計画は、以下の表のようになっています。

月日・曜日	説明会会場	開始時刻	事前チラシ配布計画
5/21 (土)	瑞穂・武蔵野コミュニティセンター	13時・15時	5/12, 5/17～瑞穂西側地区
5/22 (日)	立川・西砂会館	13時・15時	5/12 配布済
5/28 (土)	瑞穂・武蔵野コミュニティセンター	13時・15時	5/17～瑞穂西側地域
5/29 (日)	瑞穂・武蔵野コミュニティセンター	13時・15時	5/17～瑞穂西側地域
6/4 (土)	瑞穂・武蔵野コミュニティセンター	13時・15時	5/17～瑞穂西側地域
6/11 (土)	昭島・昭和会館	13時・15時	6/6～昭島市中部地域
6/12 (日)	立川・西砂会館	13時・15時	
6/18 (土)	瑞穂・武蔵野コミュニティセンター	13時・15時	5/17～瑞穂西側地域
6/19 (日)	昭島・大神会館	13時・15時	6/13～昭島南側地域
6/25 (土)	福生・福東会館	13時・15時	6/20～福生, 昭島美堀町5丁目
6/26 (日)	福生・福東会館	13時・15時	
7/2 (土)	八王子・石川市民センター	13時・15時	6/27～八王子・小宮・石川地区
7/3 (日)	八王子・石川市民センター	13時・15時	
7/9 (土), 10 (日), 16 (土), 17 (日), 23 (土), 24 (日), 30 (土)			日野市, 入間市, 飯能市などを予定
7/31 (日)	昭島・環境コミュニケーションセンター	13時・15時	7/25～昭島・美堀町2・3丁目
8月や平日夜の開催も検討中。			

※瑞穂・武蔵野 CC = 武蔵野コミュニティセンター

TEL 042-570-0555

※昭島・公民館 = (市民会館併設の) 公民館

TEL 042-546-1711

※昭島・昭和会館 TEL 042-544-0610

※昭島・大神会館 TEL 042-544-5550

※昭島・環境コミュニケーションセンター

TEL 042-546-5700

※立川・西砂会館 = 立川市西砂会館 TEL 042-534-0066

※福生市・福東会館 TEL 042-551-7993

※八王子・石川市民 C = 石川市民センター

TEL 042-642-0220

5/8～5/12 三沢基地の F-16 戦闘機が横田基地周辺で大音響

去る5月8日～12日にかけて、横田基地周辺に激甚音が鳴り響きました。驚かれた方が多かったのではないのでしょうか。時刻は、朝6時30分頃から夜の9時頃まででした。

周辺自治体には防衛省・北関東防衛局より通知があったのですが、通常、防衛省や各自治体のホームページを見ることはあまりなく、何が起こったのかとびっくりされたことと思います。

今回の訓練は、三沢基地のF-16戦闘機13機がBeverly Morning 22-01という訓練のためにパイロットと整備士約150名を伴って横田基地を訪れたもので、1日に何度も編隊で離着陸を繰り返し、周辺に大音響が鳴り響いたのです。

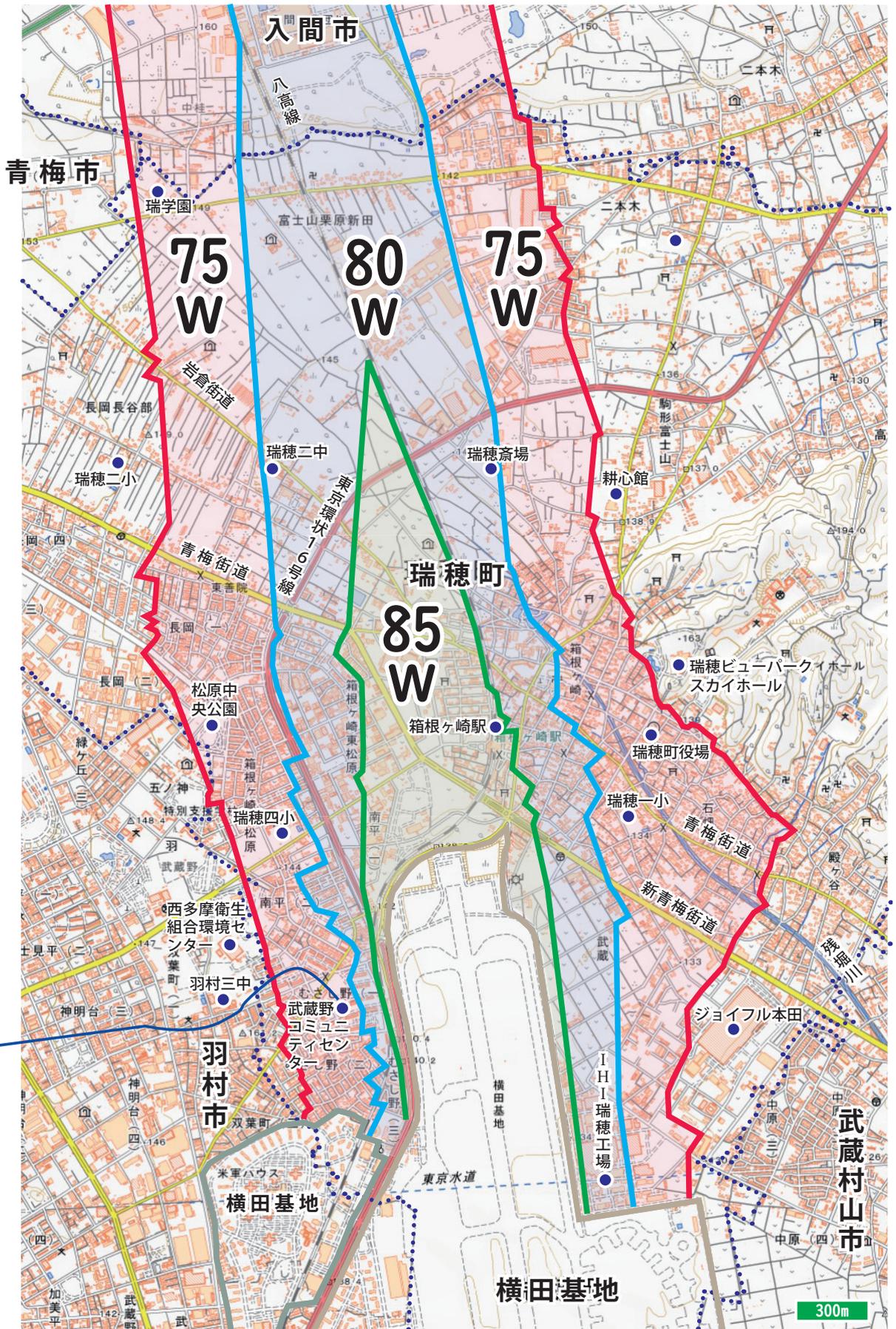
なお、この訓練名から推測すると、「22-02」が今年度中に行われる可能性があります。

5/21-22の基地開放日にもF-16が飛来するという情報もはいつてきています。



瑞穂町の被害地域図 (裁判所が認めた被害地域)

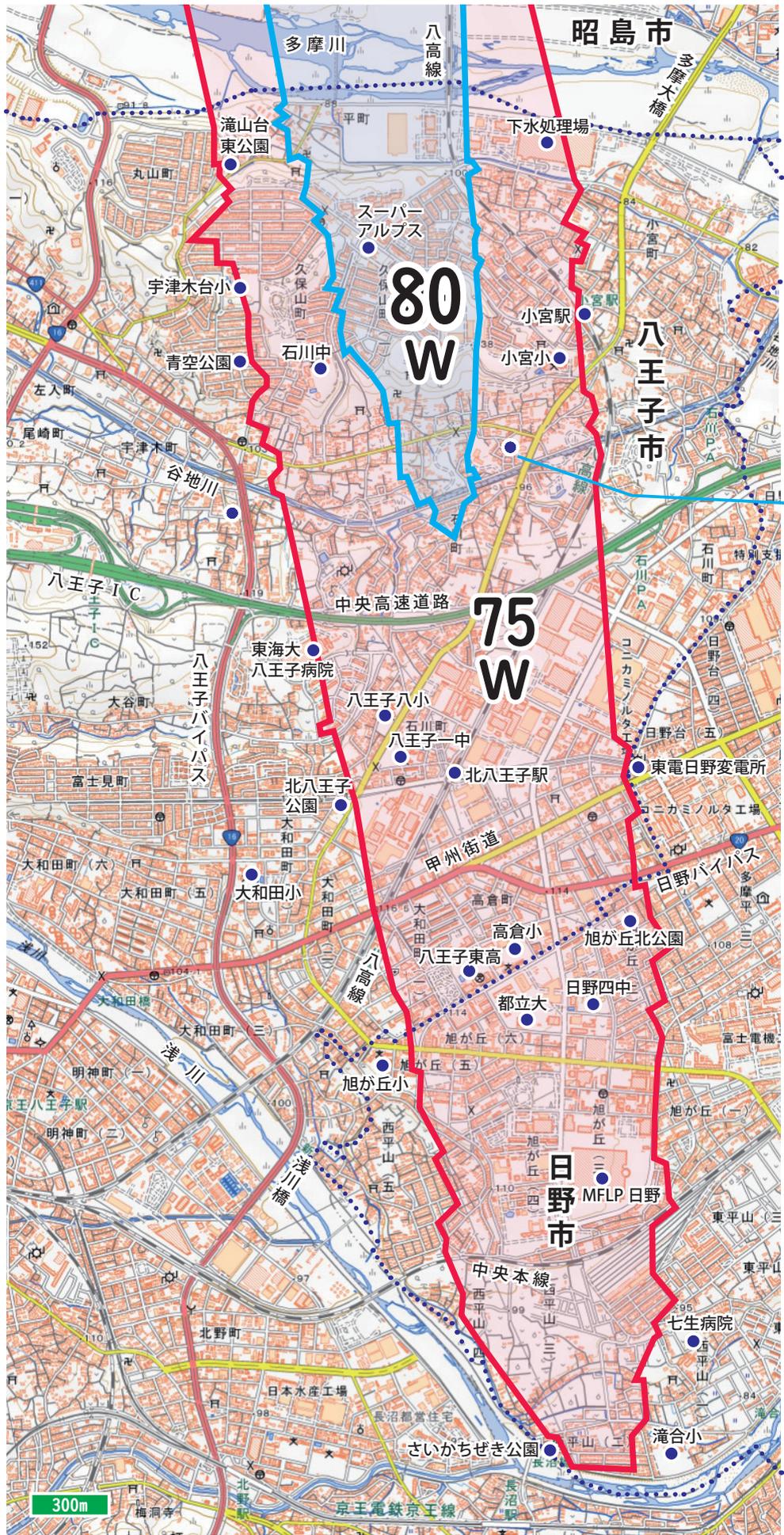
瑞穂町での訴訟説明会・会場は、今のところ基地中央部西側の都営瑞穂アパート27号棟1階にある武蔵野コミュニティセンターだけとなっていますが、今後基地北側・東側のお住まいの方を対象に、徒歩



でも行きやすい会場を検討中です。もうしばらくお待ちください。

● 武蔵野コミュニティセンター

八王子市・日野市の被害地域図 (裁判所が認めた被害地域)



● 八王子・石川市民センター

八王子市の訴訟説明会会場は、右図では、谷地川の北側・小宮小の南西側にある、石川市民センターです。

今後、日野市の会場も借りる予定です。

日野市の会場は、八王子市の対象地域南側にお住まいの方も来られる会場を探しています。

経過報告と今後の予定 (2022年3月9日～)

☆☆☆☆☆☆ 経過報告 ☆☆☆☆☆☆☆

- * 3/16 小松高裁判決
- * 3/18 NEWS 発送作業
- * 3/23 弁護士・原告団会議
- * 3/28 オスプレイ東日本連絡会 ZOOM 会議
- * 3/30 4/9 オスプレイ署名行動準備作業
- * 3/30 新横田との情報連絡会
- * 4/1 横田基地第2ゲート前 Standing
- * 4/6 4/9 オスプレイ署名・事前各戸配布
- * 4/6 4.6 市民集会 (入間平和ネット関連)
- * 4/7 役員会議+準備会
- * 4/9 オスプレイ署名・回収行動
- * 4/13 全国基地連事務局長会議
- * 4/15 4/17 講演会資料印刷～帳合
- * 4/16 Web サイト検討会～更新依頼
- * 4/17 吉田敏浩氏講演会
- * 4/20 Face Book 開設依頼
- * 4/25 事務所電話設置工事立ち合い
- * 4/27 平和ネット入間・例会～要請
- * 4/27 オスプレイ横田配備反対連絡会幹事会
- * 4/28 事務所電話機の設定立ち合い
- * 4/29 横田デモ (…大行進実行委主催) で報告
- * 5/1 横田基地第2ゲート前 Standing
- * 5/2 八王子市職労委員長要請
- * 5/2 八王子石川市民センター会場予約
- * 5/3 原告募集リフレに地域チラシ挟み込み
- * 5/4 原告募集リフレに地域チラシ挟み込み
- * 5/5 役員会議+準備会
- * 5/7・8 原告募集チラシ配布&宣伝行動
- * 5/7 オスプレイ署名・宣伝行動
- * 5/9 弁護士+原告団会議

* 5/14・15 訴訟説明会 (昭島)

* 5/18 Face Book 学習会

* 5/20 NEWS 印刷～発送

☆☆☆☆☆☆ 今後の予定 ☆☆☆☆☆☆☆

* 6/4 訴訟説明会 (瑞穂)

* 6/5 なくす会定期総会

* 6/11・12 訴訟説明会 (昭島・立川)

* 6/18・19 訴訟説明会 (瑞穂・昭島)

* 25・26 訴訟説明会 (福生)

* 6/29 オスプレイ横田配備反対連絡会

* 7/1 横田基地第2ゲート前 Standing

* 7/2・3 訴訟説明会 (八王子)

* 7/7 なくす会+準備会 役員会議

* 7/9・10 訴訟説明会 (予定)

* 7/16・17 訴訟説明会 (予定)

* 7/18 オスプレイ反対・地域集中署名活動

* 7/23・24 訴訟説明会 (予定)

* 7/30 訴訟説明会 (予定)

* 7/31 訴訟説明会 (昭島)

◇横田基地関連情報 (確認できたもののみ) ◇

* 3/5 コープノース 22 でグアムに出かけていた

CV-22 オスプレイ④機の内③きが帰還

* 3/14 同上の残り CV-22 ①機が帰還

* 5/8～12 三沢 F-16 複数機飛来&訓練

* 5/16 無人高度偵察機グローバルホーク飛来

(今後複数機が到着し、約5か月間常駐状態)

* 5/21・22 日米友好祭 (横田基地開放日) 開催

【他基地の関連情報】

3/18 MV-22 オスプレイ・ノルウエーで墜落

3/29 MV-22 ①機・石垣島に緊急着陸

「うるさい!」と思ったら…

各自治体には、苦情としてお伝えください。件数が記録されます。

抗議先一覧

横田基地：042-552-2511

航空自衛隊横田基地：042-553-6611

防衛省北関東防衛局：048-600-1800

防衛省横田防衛事務所：042-551-0319

外務省：03-3580-3311

東京都庁：03-5321-1111

瑞穂町役場：042-557-0501

羽村市役所：042-555-1111

福生市役所：042-551-1511

昭島市役所：042-544-5111

立川市役所：042-523-2111

武蔵村山市役所：042-565-1111

日野市役所：042-585-1111

八王子市役所：042-626-3111

あきる野市役所：042-558-1111

青梅市役所：0428-22-1111

入間市役所：04-2964-1111

飯能市役所：042-973-2111

諸行動のお知らせ

◇6月5日 14時～ 横田・基地被害をなくす会
第13回総会(昭島市・昭和会館)

【オスプレイ関連行動】

◇毎月1日午前11時～の横田基地第2ゲート前
Standing 6月1日, 7月1日, 8月1日, …

◇7月18日(月) オスプレイ反対・地域集中署名活動
(事前に署名用紙配布～この日に回収)

NEWS内容(目次=CONTENTS)

6月5日横田・基地被害をなくす会・定期総会……………	1	瑞穂町の被害地域図……………	5
4/17 吉田敏浩氏講演の報告と感想……………	2	日野市・八王子市の被害地域図……………	6
第9次訴訟から横田基地公害訴訟へ～原告募集始まる	3	経過報告と今後の予定, うるさいと思ったら……………	7
5/8～5/12 F-16 戦闘機が横田基地周辺で大音響……………	3	諸行動のお知らせ……………	7
入間市・飯能市の被害地域図……………	4	目次, 天欄……………	8

ウクライナーロシアの戦争が始まり, 日本国憲法改悪の動きも…。信じられないような事態が

天欄

伝が行われてきましたが, 迷彩を施した野戦訓練, 匍匐戦闘訓練, ヘリからの降下訓練や急発進訓練

起こっています。毎月1日のゲート前行動のときには, 基地やその周辺の「緊張」が伝わってきます。そんな中で, 新たな「訴訟」の原告募集がはじまりました。多くの原告を得て, 新たな取り組みが始まることを願っています。

第9次横田基地公害訴訟のまとめとなる記念誌作りが進められています。昭島, 瑞穂を中心に, 立川や八王子, 入間など広い地域の原告の裁判での「陳述」の要旨を掲載する予定になっています。その「校正」の手伝いをしました。一人一人の歴史や家族の日常, 生活の中から見た「軍事基地」の実態が語られていて, 興味つきないものでした。

戦後, 横田基地周辺で生まれ, 成長して家を離れ, やがて結婚して家族をつくり, 故郷にいる年老いた両親の近くに住もうと, 家族と共に引っ越してきて, 再び横田基地の爆音につきあうことになった原告も多いのです。早朝の長く続くエンジンテスト音。会話や電話を中断せざるを得ないジェット機の急降下音。2階の窓からみるとまるで自分に向かって飛んでくる爆撃機や戦闘機。急降下・急上昇のときには黒い煙が尾をひき, あたりに排気ガスの匂いが立ち込めます。小さな子どもが脅え, 受験勉強中の子どもたちが思考を中断され, 長い期間飛行騒音の下で暮らしてきた大人たちは高血圧や難聴, 不眠症に苦しみます。…これが「原告」みんなの体験であることがわかります。

私は立川で生まれ今も立川に住んでいます。横田基地はかつて立川にあった陸軍飛行隊の補助基地でした。立川基地は, 戦後米軍に接收され, 1950年代に北の五日市街道を分断して滑走路を延長する計画が発表され, 有名な砂川闘争が起きました。全国的な基地拡張反対の闘いの中で立川基地の拡張は阻止されました。一方で, 横田では, 滑走路延長・基地拡張が何回も行われ, 現在の横田基地ができあがりました。立川でも, 実は自衛隊の訓練は増加しています。「防災基地」であるような宣

が日常化しています。

「軍事力によって平和を作ることはできない」—ウクライナで起こっている事態を見るにつけても痛感させられます。今年は沖縄「復帰」から50年の年です。沖縄の人々とも心を通わせて, 基地撤去! 憲法改悪は許さない! の声をともに上げていきましょう。

次の横田基地訴訟の原告になって, 横田基地による基地被害の根絶を目指しましょう。(K)

私は皇帝になどなりたくない。…支配も征服もしたくない。できることなら, 皆を助けたい。ユダヤ人も, ユダヤ人以外も, 黒人も, 白人も。私たちは皆, 助け合いたいのだ。人間とはそういうものなんだ。お互いの幸福と寄り添いたいのだ。…憎しみは消え去り, 独裁者たちは死に絶えるであろう。人々から奪いとられた権力は, 人々のもとに返されるだろう。決して人間が永遠に生きないように, 決して自由が滅びることもない。…兵士たちよ。獣たちに身を託してはいけない。君たちを見下し, 奴隷にし, 人生を操る者たちは, 君たちが何をし, 考え, 感じるかを指図する。君たちを鍛え, 食事を制限する者たちは, 君たちを家畜として, ただのコマとして扱おうのだ。…皆でひとつになろう。新しい世界のために闘おう。常識ある世界のために。皆に雇用の機会を与えてくれ, 君たちに未来を与えてくれ, 老後に安定を与えてくれる世界のために。そんな約束をして, 獣たちも権力を伸ばしてきた。しかし, 奴らは嘘つきだ。奴らは約束を果たさない。これからも果たしはしない。独裁者たちは自分たちを自由にし, 人々を奴隷にする。…今こそ, 闘おう。約束を実現させるために。闘おう。世界を自由にするために。国境のバリアをなくすため。欲望を失くし, 嫌悪と苦難を失くすために。理性のある世界のために闘おう。科学と進歩が全人類の幸福へ, 導いてくれる世界のために。兵士たちよ。民主国家の名のもとに, 皆でひとつになろう。—「チャップリンの独裁者」より抜粋— (M)